

事業所数は1,474事業所

事業所数を産業別にみると、パルプ・紙の362事業所が最も多く、次いで一般機械255事業所、金属製品173事業所、食料品137事業所の順でした。(グラフI)

前年に比べて増加した産業は、金属製品が17事業所、次いでその他5事業所、電気機械3事業所、精密機械2事業所の順。

一方、減少した産業は、パルプ・紙18事業所・輸送機械18事業所・鉄鋼業3事業所・繊維工業2事業所の順でした。

従業者数は4万6,184人

従業者数を産業別にみると、パルプ・紙15,741人、輸送機械8,616人、電気機械4,597人、化学工業4,032人の順でした。

前年に比べて増加した産業は、金属製品が315人、輸送機械285人、電気機械169人、精密機械151人の順。

(グラフII)

一方、減少した産業は、パルプ・紙758人、一般機械144人、窯業・土石26人、繊維工業15人の順でした。

40%を占めるパルプ・紙

製造品出荷額等を産業別にみると、パルプ・紙が4,906億5,737万円、次いで

食中毒

防ベミツのポイント

- ・清潔・じん速・加熱と冷却



食中毒の予防には、**・清潔・じん速・加熱と冷却の三原則に心がけましょう。**

「清潔」については、ふきん・まな板・包丁・食器類の衛生に十分気をつけ、台所に立つときは必ず手を洗いまししょう。「じん速」は、食品を早く調理し早く食べることに。加熱と冷却は食中毒を起こす細菌は、熱に弱いので、調理するときは十分に熱を加えましょう。冷やすと細菌は増えにくくなりますが、冷蔵庫の過信は禁物。

で輸送用機械2,338億6,051万円、化学工業1,375億9,205万円、電気機械1,218億2,702万円の順でした。

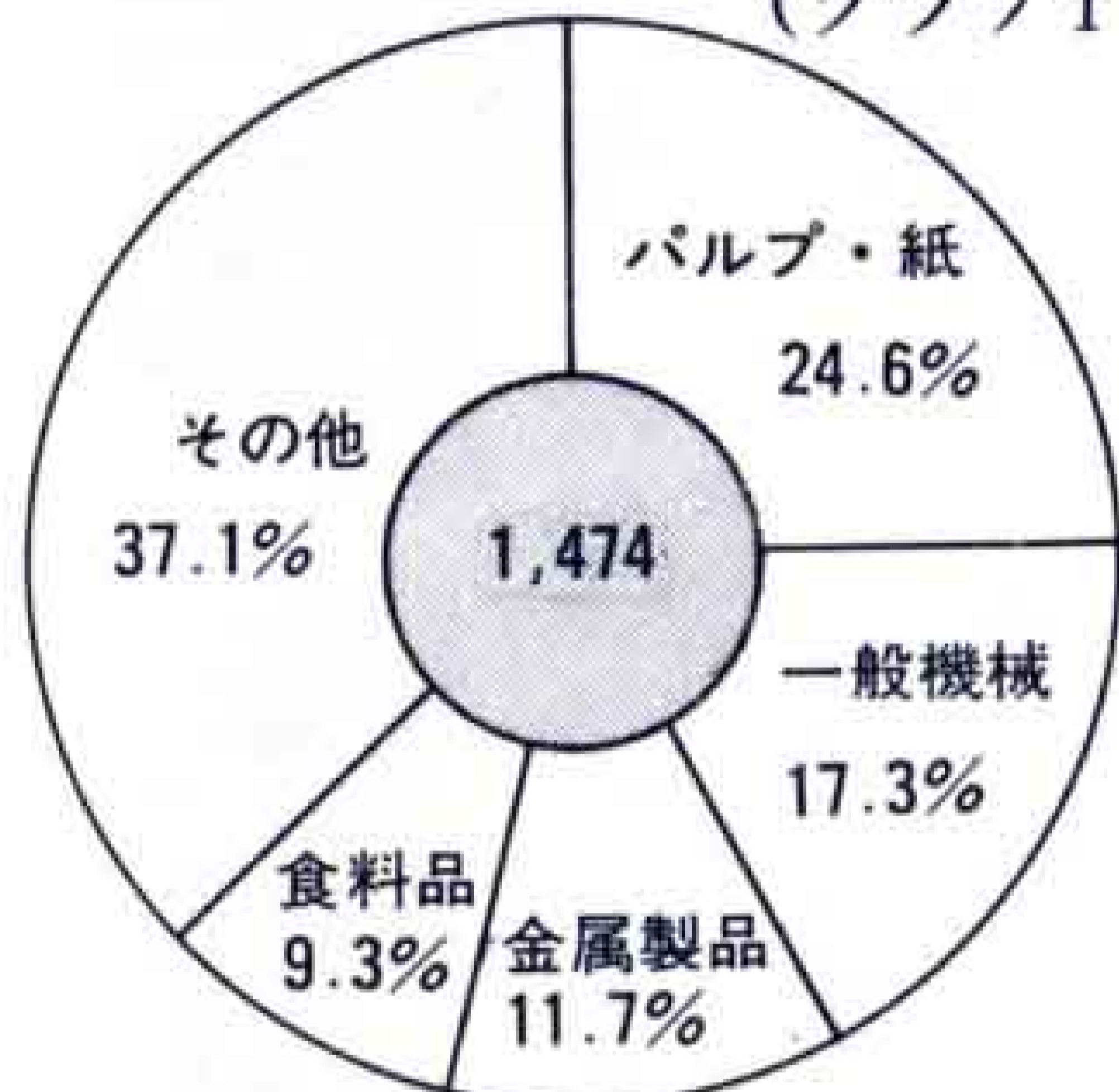
(グラフIII)

前年に比べて増加した産業は、パルプ・紙805億1,267万円、輸送用機械354億5,187万円、化学工業108億3,488万円、食料品77億3,658万円等の順でした。

減少した産業は、電気機械244億7,990万円でした。

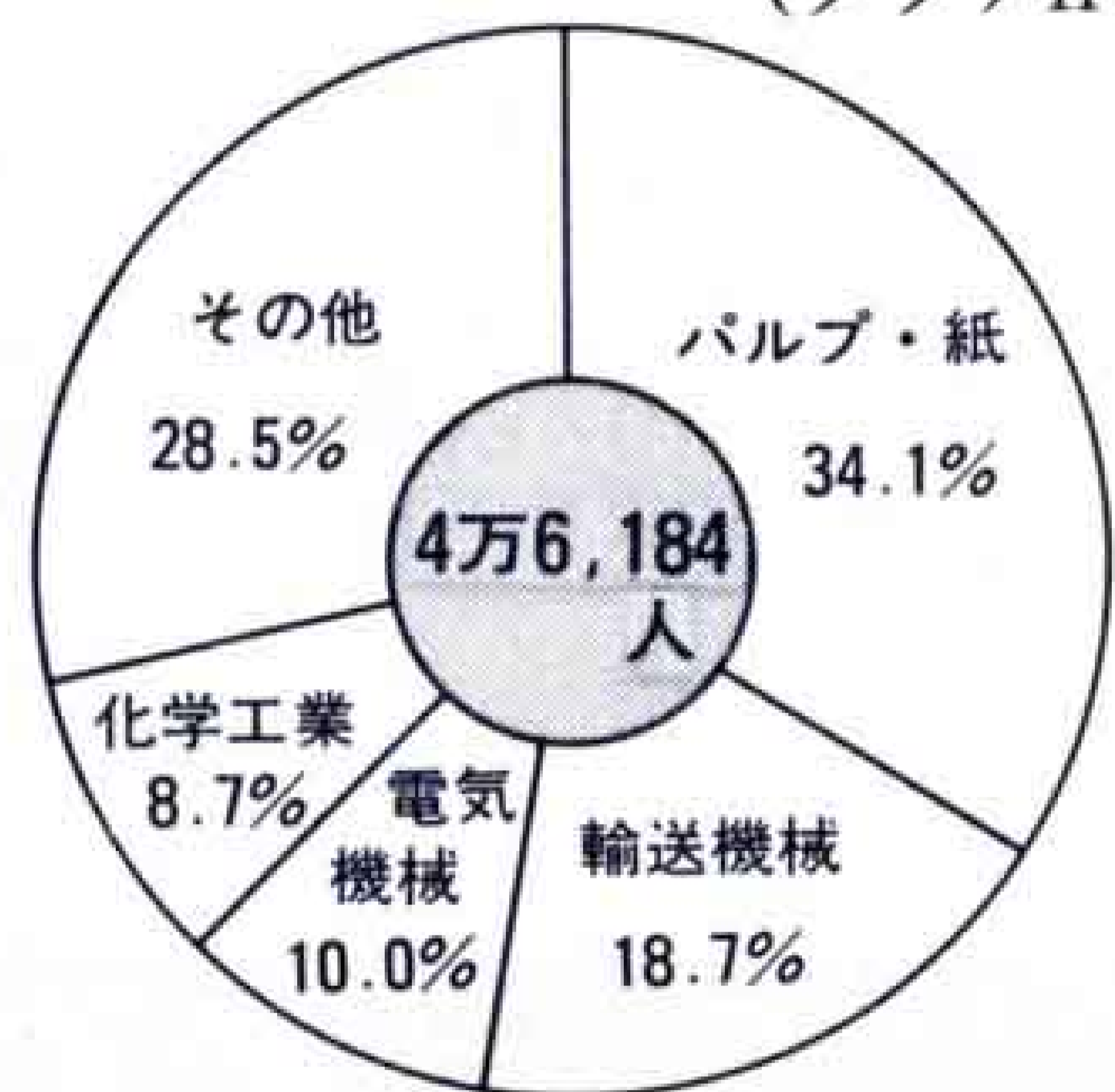
事業所数

(グラフI)



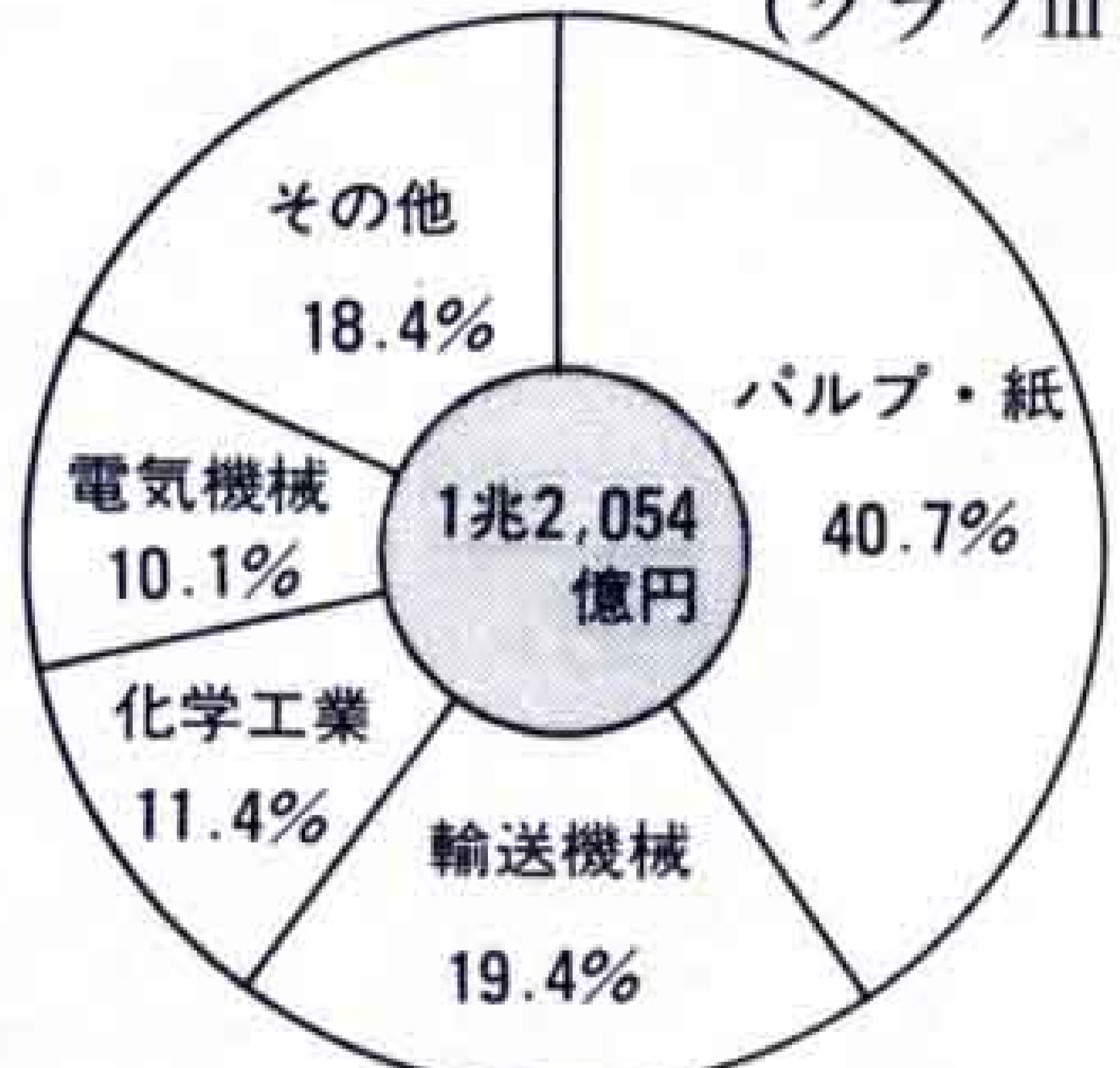
従業者数

(グラフII)



製造品出荷額等

(グラフIII)



グループ訪問 43

子どものこと 共に考え話しあう

富士保育問題研究会

「子育てに自信がない親が多いみたい……」だから保育園に来て遊べない子がいるという。子供の自然な姿がほしい。どう育てていくか、もう一度見直してみよう。

富士保育問題研究会はそんなきっかけで13年前に誕生した。

以来、保育実践を報告しあったり講習会を開いて会員が学ぶことはもちろん、年2回父母向けの保育講座

を行うなどの活動を重ねてきている。

会員は公立保育園の保母がほとんどであるが、民営保育園の保母や、教師、それに保育に関心のある人にぜひ仲間になってほしいと呼びかけている。サークルの幅をもっと広げて、地域と結びついた保育運動に発展させていきたいという。



会員ニュースの印刷をする
富士保問研の会員

「子供をみる目が変わってきたみたい。それにとってもはげまされます」

会員の若い保母のことばにみんながうなずいた。

連絡先 ☎21-5910 (竹内和恵宅)